

平成28年度 学校経営計画書

岡山県立津山工業高等学校

校訓 至誠貫行

「清い心で粘り強くやりぬく」

I 本校のミッション(使命、存在意義)

本校の使命は、「社会規範を尊重し、心身ともに健康でたくましい人」「創造性に富み、社会の変化に主体的に対応できる人」「心豊かで郷土を愛し、貢献する心を持つ人」の育成に努めることである。本校の存在意義は、地域で育った生徒を地域に貢献できる社会人として送り出すことによって、保護者や地域の人々の信頼と期待に応えることである。

II ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン(将来像、目指す姿)

- 1 生徒が自信に満ちていて活気溢れる学校
- 2 生徒の人権が守られ、暴力やいじめのない安心して学べる学校
- 3 わかる授業を展開して、確かな学力や技術を身につけられる学校
- 4 「思いやりのものづくり」を展開し、地域とともに歩み、地域から信頼される学校



入学式校歌紹介

ものづくりコンテスト

津工オープンファクトリー

III 平成28年度の具体的な学校経営目標・計画

1 社会人を育てる(キャリア教育の充実・職業人としての倫理観・豊かな人間性を育てる)

- ① キャリア教育の充実
 - 1) 3年間の体系的指導体制を周知し、学年ごとに視野がひろがるよう実践する。
 - 2) ガイダンス機能を充実させ、インターンシップ参加者と社会人講師の活用を図る。
- ② 職業人としての倫理観
 - 1) 基本的生活習慣の確立と挨拶の励行。
 - 2) 生徒指導件数減少を目指し、関係機関や地域との連携による指導を行う。
- ③ 豊かな人間性
 - 1) 社会貢献活動に真摯に取り組む。
 - 2) 部活動の加入率を上げ、戦績を向上させる。

2 専門力を育てる(確かな学力の定着・スペシャリストの育成・環境に配慮したものづくり)

- ① 思考力・表現力・問題解決能力の育成による、確かな学力の定着
 - 1) 基礎・基本を大切にした授業に取り組み、ICT活用等で授業改善を行う。
 - 2) 工業科の課題提出を厳格にさせるなど工夫を凝らし、学習習慣を確立させる。
- ② 未来のスペシャリストを育成する
 - 1) 魅力ある工業科を目指し、ものづくりを通して自信と意欲を持たせる。
 - 2) 大学や高専との連携を強化し、専門性を活かそうとする生徒を育てる。

3 地域に貢献する学校づくり(地域・家庭との連携、地域の教育力)

- ① 出かける活動
 - 1) 津山の活性化に協力し、出前授業・公民館講座・施設訪問等を推進する。
 - 2) 津工オープンファクトリーの規模を拡大し、来場者や参加生徒の増加を図る。
- ② 知らせる活動
 - 1) 中学生への広報(学校案内、ホームページ、オープンスクール、説明会等)の充実。
 - 2) 地域や保護者への広報は、ニーズに応じた計画的提供を工夫する。
- ③ 来てもらう活動
 - 1) 学校公開、授業公開、PTA行事を充実させ、参加者数を増加させる。
 - 2) オープンスクールの内容を一層充実させ、魅力づくりを行う。